

# Windows Connectorバージョン5および6、およびMac/Linuxコネクタバージョン1.10以前のサービス終了

## 内容

---

[説明](#)

[顧客への影響](#)

[推奨処置](#)

[\[参考リンク \( Useful Links \)\]](#)

---

## 説明

2024年10月31日以降、Cisco Secure Endpointはポリシー署名メカニズムをSHA-1からSHA-256に移行します。これにより、セキュアエンドポイントコネクタがポリシー設定の信頼性を確認するために使用するアルゴリズムが変更されます。

## 顧客への影響

2024年10月31日以降、次のバージョンのセキュアエンドポイントコネクタでは、ポリシーをアップグレードしてポータル管理を実行する機能が失われます。

- 7.0.5より前のWindowsコネクタバージョン([2019年10月](#)より前にリリース)
- 1.11.0より古いMac/Linuxコネクタバージョン([2019年7月](#)より前にリリース)

## 推奨処置

引き続きSecure Endpoint PolicyのアップグレードとPortal Managementの既存のコネクタを、2024年10月31日前に該当するバージョンよりも新しいバージョンにアップグレードする必要があります。使用可能な最新のSecure Endpointsバージョンにアップグレードすることをお勧めします。

## [参考リンク ( Useful Links )]

[Cisco Secure Endpointリリースノート](#)

[セキュアエンドポイントソフトウェアサポートポリシー](#)

[セキュアエンドポイントWindowsコネクタOSの互換性](#)

[セキュアエンドポイントのMacコネクタのOS互換性](#)

## [セキュアエンドポイントLinuxコネクタOSの互換性](#)

## 翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。